

多施設共同研究「椎骨動脈解離に対する血管内治療における延髄梗塞発症リスク：3D血管撮影による延髄への穿通枝と後下小脳動脈の分枝パターンならびに治療法と延髄梗塞発症リスクの関連性の検討」のための診療情報提供のお願い

広南病院長

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

**【対象となる方】** 2010年から2017年の期間に、椎骨動脈解離に対する脳血管内手術をすでに行われている方、および椎骨動脈解離以外の病気で、脳血管造影がすでに行われている方。そのうち、一定の条件（施行された時期や撮影方法など）を満たす方。

**【研究課題名】** 椎骨動脈解離に対する血管内治療における延髄梗塞発症リスク：3D血管撮影による延髄への穿通枝と後下小脳動脈の分枝パターンならびに治療法と延髄梗塞発症リスクの関連性の検討

**【主任研究者】** 広南病院 血管内脳神経外科 松本康史

**【目的】** 椎骨動脈解離に対する血管内治療における延髄梗塞発症リスク、3D血管撮影による延髄への穿通枝と後下小脳動脈の分枝パターンならびに治療法と延髄梗塞発症リスクの関連性の検討することにより、椎骨動脈解離に対するより安全かつ効果的な脳血管内手術の方法を確立すること。

**【利用するカルテ情報・資料】**  
診断名、年齢、性別、既往歴、画像検査、治療後経過

**【研究期間】** 2018年6月1日より2020年5月31日まで

**【個人情報の取り扱い】**  
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保存いたします。

**【問合せ先】**  
本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。  
御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

担当診療科 血管内脳神経外科  
担当医師 松本康史  
電話番号 022-248-2131

（掲示期間：2018年6月1日～2020年5月31日）